

伊賀市 事務事業評価シート

経常的事務事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
事業名	615	ごみ収集経費	01	01	一般会計
			04	04	衛生費
基本施策	24	ごみを減らす生活を送る	02	02	清掃費
			02	02	塵芥処理費
担当部課名	島ヶ原支所 生活環境課		101	101	ごみ収集経費
作成者氏名	小川 美智代	連絡先	59-2109	01	ごみ収集経費

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
地区住民		ごみの資源化、可燃ごみの減量、収集業務の適正化。 ごみの排出抑制とリサイクルを主とした資源循環型社会の構築。
本年度内容	資源・ごみ収集 事・収集業務委託(有)白鳳清掃に収集業務を委託。収集業務の適正化を図った。 業・地域環境保全を行うため、ごみ収集カレンダーごみ分別ハンドブックを各家庭に配布し、啓発を行った。	
根拠法令・要綱等		

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	0.2		
人件費合計(A)	1,440	0	0
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	9,452	0	0
委託料	9,450		
その他	2		
合計(A+B)	10,892	0	0
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金			
受益者負担			
その他特財			
一般財源	10,892	0	0
上記①～③に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
可燃ごみ	トン	439	430	430			
可燃性粗大ごみ	トン	22	22	22			
金属	キロ	53,000	53,000	53,000			
ビン	キロ	47,440					
紙・布類	キロ	101,785					
ペットボトル	キロ	2,240					

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
			目標 ()		
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

ごみ収集経費については、平成18年度から本庁予算に統一。 ごみ収集形態(収集回数、分別種類)を平成19年度から統一する。 ごみ袋の有料化を計画している。
--

評価	有効性	4	ごみの分別収集を行っているが、分別マナーの徹底を図れる対策が必要である。	総合評価
	達成度	4		A
	効率性	4		